

## 社会的要請

- 環境負荷低減
- 地球温暖化防止
- 廃棄物の削減

## FDKのアプローチ

- 環境配慮製品の提供
- 生産性向上、設備の計画的更新
- 有価物への転用、分別の徹底

## 環境保全活動のハイライト

第9期環境行動計画 目標6項目うち	環境配慮設計	温室効果ガス削減	エネルギー効率改善 4拠点中
<b>5</b> 項目達成	<b>目標達成</b>	<b>目標達成</b>	<b>目標達成</b>
化学物質削減 4拠点中	廃棄物削減 4拠点中	地域環境・社会貢献	
<b>目標達成</b>	<b>目標達成</b>	<b>目標達成</b>	

## 環境保全活動の取り組み

### 地球環境保全への対応

#### 基本的な考え方

FDKグループは、富士通グループの一員として企業の事業活動に伴う環境保全の取り組みについて、各国、地域の法規制対応や、温室効果ガス削減、廃棄物削減、化学物質管理の徹底のみならず、提供する製品を通しての環境負荷低減等、地球規模の視点で主体的に持続可能な循環社会実現に向けて行動しなければならないと認識しています。全社的に、より確かな環境経営を推進するため、「FDKグループ環境憲章」を制定しています。

#### FDKグループ環境方針に定める行動指針

1. ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムにより環境管理を推進し、継続的な改善を図ります。
2. 持続可能な自然の利用、気候変動対策、生態系の保護、および環境汚染の予防を推進します。
3. 事業活動に係わる環境関連法規制および行政との協定など合意した要求事項を遵守します。

4. 次の事項を重点テーマとして、該当する部門にて取り組みます。
  - (1) 環境に配慮した製品開発を推進します。
  - (2) 省エネルギーを推進します。
  - (3) 化学物質を適正に管理します。
  - (4) 廃棄物を削減し、リサイクルを推進します。
  - (5) 地域の環境貢献、社会貢献活動を推進します。
  - (6) 取引先様・お客様でのCO<sub>2</sub>排出量削減の取り組みを推進します。
5. この環境方針を達成するために環境目的・環境目標を設定し、FDKグループの関係・グループ会社を含む全社員をあげて環境管理を推進します。
6. この環境方針は、FDKグループ敷地内の関係・グループ会社を含む全社員に周知するとともに一般の人にも開示します。

## FDKグループ環境憲章

FDKグループは、以下の理念のもと、スローガンを定め、環境経営を推進してまいります。

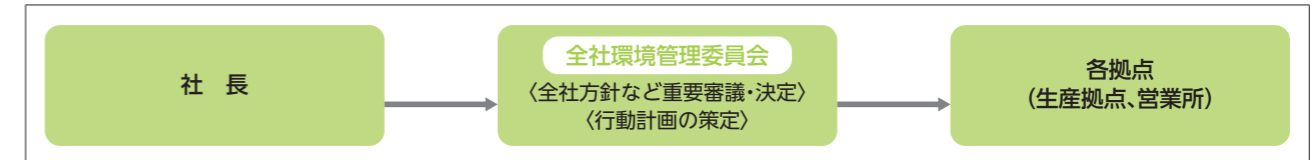
### 〈理念〉

FDKグループは、Smart Energy Partnerとして、先進技術を結集し、お客様に電気エネルギーを安心して効率的に活用いただき、持続可能な社会の実現と発展に貢献します。また、FDKグループは、豊かな自然・美しい地球環境を次世代につたえていくため、環境法や環境上の規範を遵守した公正な企業活動を通じ、関係・グループ会社を含む全社員をあげて環境への取り組みを推進してまいります。

### 〈FDKグループ スローガン〉

FDKグループは地球を愛します かぎりある自然のために

### FDKグループ環境管理体制



### FDKグループ第9期環境行動計画

FDKグループでは、富士通グループ環境行動計画に準拠した計画を策定し、環境への取り組みを推進しています。これらの方針・目標などを通じて、全事業領域にわたり計画的かつ継続的に環境保全活動を展開し、自社の環境負荷低減に

努めるとともに、お客様・社会の環境負荷低減にも貢献しています。2019年度は以下の結果となりました。目標の達成に向けまして、引き続き継続した改善を進めてまいります。

### ● FDKグループ第9期環境行動計画 2019年度実績

項目	行動計画	全体(達成率)
環境配慮設計	エネルギー効率改善(省エネルギー)に寄与する電池・電子製品を、国内グループ全体で年6件以上開発する	○
	資源効率改善(省資源)に寄与する電池・電子製品を国内FDKグループ全体で年3件以上開発する	×
温室効果ガス削減	国内FDKグループ全体でエネルギー消費CO <sub>2</sub> 排出量を、2020年度末までに、34,568t以下に抑える	○ (111%)
エネルギー効率	使用しているエネルギーについて、エネルギー消費原単位を指標として、各拠点で前年度比1%改善する	○ (100%)
化学物質削減	使用するPRTR法対象物質について、排出量原単位を指標として、各拠点で2020年度末までに2015年度比5%改善する	○
廃棄物削減	発生する廃棄物について、発生量原単位を指標として、各拠点2020年度末までに2015年度比5%改善する	○ (108%)
地域環境・社会貢献	地域の環境貢献・社会貢献活動の取り組みを、国内FDKグループ全体で年25件以上実施する	○

「太陽とツナガル電池の音コンサート」

FDKでは社会・環境貢献活動の一環として、希少楽器であるクラピオーラの世界唯一の奏者である折重由美子氏による、太陽光で充電したニッケル水素電池のみを電源に使用した「太陽とツナガル電池の音」コンサートをサポートしています。FDKグループは、これからも自社の事業を活かした社会・環境貢献活動に取り組んでまいります。



コンサート写真2



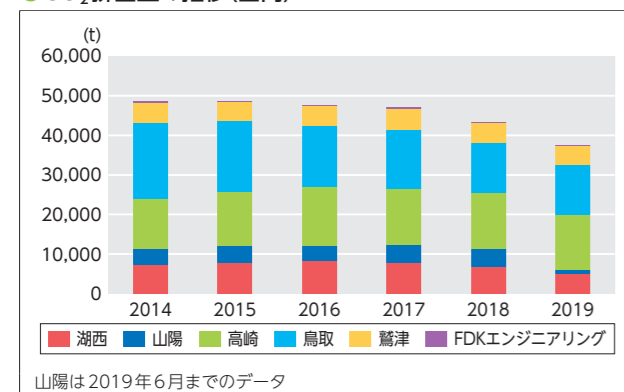
コンサート写真1



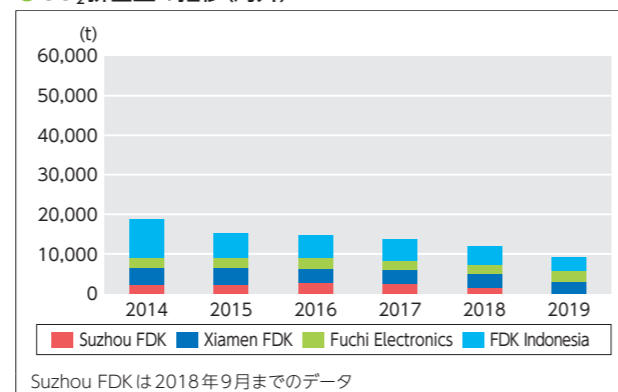
コンサート写真3

▶ CO<sub>2</sub>排出量の推移(国内、国外) 2014年度～2019年度

● CO<sub>2</sub>排出量の推移(国内)

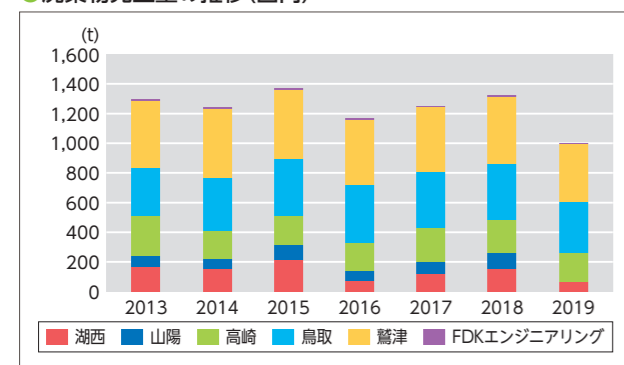


● CO<sub>2</sub>排出量の推移(海外)

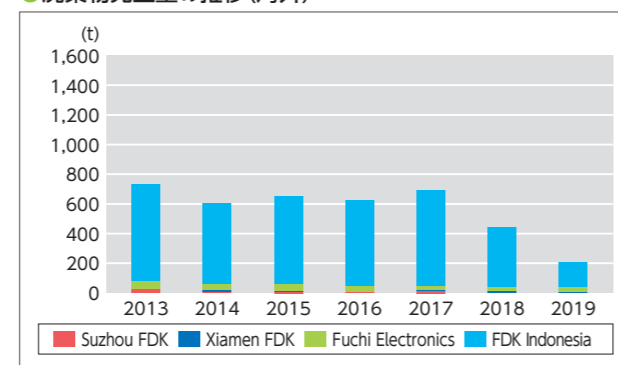


▶ 廃棄物発生量の推移(国内、国外) 2014年度～2019年度

● 廃棄物発生量の推移(国内)



● 廃棄物発生量の推移(海外)



● 事業所別環境パフォーマンスデータ

項目	(単位)	湖西工場	高崎工場	鳥取工場	鷺津工場	FDKエンジニアリング
CO <sub>2</sub> 排出量	2019年度	4,912	14,017	12,501	4,934	131
	前年度	6,830	14,179	12,524	5,142	158
水使用量	2019年度	82,774	22,012	67,145	44,685	480
	前年度	94,707	22,699	69,520	44,865	747
PRTR対象物質排出量	2019年度	0	0	171	0	-
	前年度	0	0	139	3	-
SO <sub>x</sub> 排出量	2019年度	-	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-	-
NO <sub>x</sub> 排出量	2019年度	344	-	2337	-	-
	前年度	375	-	1,728	-	-
ばいじん(測定濃度)	2019年度	-	-	-	-	-
	前年度	-	-	0.001未満	-	-
排水量	2019年度	82,774	20,977	35,589	44,802	480
	前年度	94,707	21,796	33,889	44,863	538
廃棄物	2019年度	67	195	346	388	4
	前年度	153	218	380	449	10

項目	(単位)	FDKエコテック	廈門FDK	富積電子	FDKインドネシア
CO <sub>2</sub> 排出量	2019年度	27	3,016	2,686	3,446
	前年度	28	3,517	2,319	4,795
水使用量	2019年度	-	21,150	10,377	12,627
	前年度	-	23,608	9,040	10,087
PRTR対象物質排出量	2019年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
SO <sub>x</sub> 排出量	2019年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
NO <sub>x</sub> 排出量	2019年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
ばいじん(測定濃度)	2019年度	-	-	-	-
	前年度	-	-	-	-
排水量	2019年度	-	16,920	10,377	11,364
	前年度	-	18,886	9,040	10,087
廃棄物	2019年度	-	10	32	166
	前年度	-	12	26	397

\*「-」は、集計対象外、該当なし、または隔年で測定義務があるもので、当該年度の測定を行っていないものです。  
 \* 購入電力についてはCO<sub>2</sub>換算係数を0.57t-CO<sub>2</sub>/MWhで計算し、CO<sub>2</sub>排出量に算入。  
 \* Suzhou FDKは、2019年1月をもって操業を停止したため、上記より除外いたしました。  
 \* 山陽工場は同工場での生産製品事業の譲渡を2019年4月に決定したため、上記より除外いたしました。